特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 334 号] 令和 3 年 3 月 17 日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16 □電話 048-931-3844

テレビ朝日取材

16 袋/冷蔵庫タイヤ切株

3 月 14 日(日)、自主活動に木村、古田、松永、三池、矢部、磯部、井坂治、井坂次、窪、大原親子、相原、田中佑、中島の 14 名とテレビ朝日取材藤倉、一色両名の 16 名が蒲生船着場

間 2.0 kmの活動で 45ℓビニール袋 **16 袋分と大型冷蔵庫 1 台、自動車タイヤ 3 本、切株 1 個の成果**でした。私達の活動の様

子を、雨後の増水と晴天下、北西の強風にあおられ、治氏の操船で**ビートたけしのＴＶタックル「コロナ渦中の不法投棄ゴミ」**の取材を無事終えました。ゴミの種類では、使い捨てマスクが多い事も特徴の一つでした。大型冷蔵庫、自動車タイヤ、切株等は久しぶりの大物で、パドラーズ実力発揮の活動でした。

蒲生船着場／6名 12袋回収

3月17日(水)、自主活動に木村、古田、村田、樫村、井坂、中島の6名が蒲生船着場間2.0㎞で**12袋分と木材、ポリ容器回収の成果**でした。気温は4月並の陽気でしたが北西の強風下を必死にゴミ拾いをしました。松原大橋やかさね橋をくぐる時には、艇が風に押されてなかなか前進できませんでした。予想通り、綾瀬川放水路南ゲートの下には沢山のゴミが集まっていました。ペットボトル、空き缶、空き瓶、発泡スチロール、コンビニ弁当殻、ビニール袋等が多く見られました。90ℓビニール袋にびっしりと詰まったビニールシートを引き上げるのに大変苦労しました。大きなポリ容器も回収しましたが、強い風にあおられて、運ぶのに大変苦労しました。今日は、新しい試みとして、木村氏が三角帆を取り付けたり、村田氏が小型パラセールで風の力を利用して艇の操船を試みました。「綾瀬川で、ヨットを浮かべて水辺に親しむ活動が出来たらいいね・・」という話も出ました。お二人には、今後とも色々とテストを重ねて、有意義な活動方法を提案していただきたいと思いました。

本日も三密に気を付け、強風下の活動でしたが無事終了しました。大変お疲れ様でした。